

あおもり
社会福祉士会
だより 第56号



日本社会福祉会全国大会（茨城県つくば市）2019年6月1日-2日

会と会員をつなぐ

中期計画活性化委員会委員長 小泉紀之



中期計画活性化委員会は、第2期中期計画の策定を契機に、平成29年度に新設されました。会員アンケートの声をもとに「会と会員をつなぐ」ことを目的とし「会員に会の雰囲気を伝える」「会の活動に関する情報へのアクセシビリティを高める」ための取り組みを行っています。具体的には①会員アンケートの実施②公式サイト会員専用ページの充実とメール配信システムの構築③わかりやすい会報の発行の3点に取り組んでいます。

今年度5月に実施した会員アンケート（右表）では「メールにて情報が随時伝わってくる」「ホームページの会員専用ページが以前に比べて充実してきている」等、会のアクセシビリティの満足

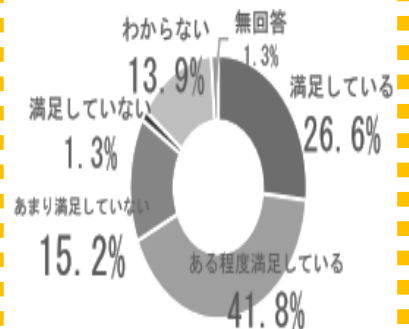
度が68.4%となり、前年度より上昇がみられました。一方で、「ホームページの情報量が少ない」「魅力的な記事が少ない(会報)」といった回答もあり、今後もよりわかりやすい会運営のため、改善に取り組んでいきたいと思っています。

その中でも現在注力しているのが、会員へのタイムリーかつスピーディな情報提供、県士会と支部運営の省力化・効率化を目指したメール配信システムの構築です。今後テスト配信を経て、正式運用についてご案内させていただく予定となっています。

今後も、会員の皆さんの声のもと、会の活動の見える化、情報発信、共有に取り組んでいきますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

会に関する情報への
アクセシビリティについての
満足度の集計結果

満足している	21人
ある程度満足している	33人
わからない	11人
あまり満足していない	12人
満足していない	1人
無回答	1人



（公社）青森県社会福祉士会 メール配信運用ルール ～イメージ図～

例) 支部納涼祭のメール配信を8月1日に行いたい

①依頼する内容を県士会事務局へ送る

②HP 管理会社へアップロード依頼
アップロード後に一斉配信

③会員が情報を得る



7月25日までに依頼



メール配信日
毎月
1日
15日

④各会員が出欠の返信をする

※情報によっては、返信先が事務局となることもあります。

第27回

全国大会

全国大会・社会福祉士学会（茨城大会）報告

東青支部 笹井 学

2019年6月1日(土)・2日(日)茨城県つくば市において、第27回日本社会福祉士全国大会・社会福祉士学会が開催されました。

今回のテーマは「地域共生社会の実現を目指して～新たな社会福祉士の進化～」でした。

一日目は開会式に引き続き、兵庫県立大学の竹端寛先生による基調講演「当たり前」をひっくり返す～ソーシャルワーカーに求められている視点はどのようなものか?などを学びました。



その中で、三八支部の島田拓巳さんが報告され、地域における社会資源の活用として、障害者施設の職員・利用者が高齢者の方のゴミ出し支援の事例を紹介されました。新しい資源開拓に目を向けがちですが、既存の資源の転用という視点が非常に印象的でした。また、権利擁護・福祉経営分代会において、中南支部の中村直樹さんが「医療ソーシャルワーカー業務継続要因」に関して発表されました。

その他、懇親会で同席した地元の方から「竜巻被害を受けて、老人ホームが孤立状態となり自然災害時の支援体制や相互協力体制の構築などが非常に重要だ」というお話を聞く機会がありました。そこでしか出会えない方との交流、これこそが全国大会の醍醐味であると思いました。



二日目は地域支援分科会に参加し、地域住民での支え合いや、多職種連携による支援体制の構築などを学びました。

定時総会

5月26日(日)県民福祉プラザ4階において青森県社会福祉士会定時総会・研修会が開催されました。

当日は事務局の今次長が滞りなく次第どおり進行してくださいました。

今回、特に印象に残ったのは第2部の研修会です。講師は上十三支部の赤平光定さん。テーマは「障がいのある子どもの権利擁護～社会福祉士として～」です。

NPO法人重症心身障がい者サポートあおもりの設立、未成年後見人の取組等、赤平さんご自身の経験

を基に、社会福祉士としての実践報告を中心とした講演となりました。

第3部では、最上局長から、平成30年度の事業報告・決算報告、第2期中期計画の目標指標の達成状況、令和元年度事業計画書・収支予算書についての説明があり、会員の皆さんから承認をいただくことができました。

また、今年度の総会から2年間の任期で役員を選出も行われました。選出された役員は、県民のために、会員の皆さんと一緒に努力して下さっています。
(理事 嶋中 俊英)

ソーシャルワーカーデー2019inあおもり弘前大会

ソーシャルワーカーデー2019inあおもり弘前大会実行委員 工藤大樹・渡辺春華

7月15日(月)弘前市の駅前ショッピングモール&公共施設ヒロロにて「ソーシャルワーカーデー2019inあおもり弘前大会」を開催しました。津軽地域の子どもから大人まで気軽にソーシャルワークというものに触れてもらう為、大会テーマを「ソーシャルワーカーってなんだんず?」にしました。



オープニングイベントは、ダウン症の子どもたち「ひまわりの会」によるダンスです。弘前市のマスコットキャラクターたか丸くんも応援にかけつけてくれ、ギターの弾き語りに乗せて踊り、大いに盛り上がりました。

福祉用具体験コーナーでは車いす等の介護用品・福祉用具の体験、ソーシャルワーカー体験コーナーではつながろうマップやソーシャルワーカークイズの体験、医療・介護・福祉なんでも相談や主催4団体のパネル展示ではソーシャルワークをPRしました。



下北支部

し、専門職同士の連携にも努めています。去年は下北支部で担当したソーシャルワーカーデーに協力を頂きました。今年は青森県介護福祉士会下北支部設立記念の映画上映会のために様々な関係機関に協力頂きました。数少ない専門職がしっかり支え合い、地域福祉を盛り上げるため、今後もネットワークの目を細かく細かくしていきたいと思っています。



下北支部では研修は基本的に「公開講座」とし、地域の関係機関や一般の方の参加も大歓迎で開催しています。また、2016年より毎年1回は下北圏域の関係機関と共同で研修会等を企画

中南支部



昨年引き続き3月21日にヒロロで拡大支部会「私たちのまちのソーシャルワークII」を開催しました。

4月29日には大学生を対象に「社会福祉士とはなそう」を実施し多くの学生が参加してくれました。また、同日に弘前公園で「観桜会」も開催しました(写真)。

6月28日の支部総会および研修会では、弁護士を助言者に迎え「社会福祉士と法律専門職連携の可能性」をテーマに事例検討をおこないました。

8月17日には恒例の暑気払い「ビアガーデンパーティ」をごちそうプラザで開催し、9月6日は青森県精神保健福祉士協会弘前五所川原地区支部との合同研修会を「いのちの電話について」というテーマで開催しました。

新入会員のご紹介

(2018年10月～2019年9月に入会しました)

- 中南支部** ・佐々木 弓子 ・田中 佑
・田辺 宏太郎 ・高樋 恭輔
・佐藤 みはる ・外崎 准也
- 下北支部** ・米澤 美月 ・手塚 裕太
・田中 礼子 ・相馬 千皓
・伴 高助
- 西北五支部** ・相坂 裕司 ・日照田 綾子
・工藤 智恵 ・長谷川 亜希
・下山 功樹
- 東青支部** ・芳賀 砂智子 ・武田 学
・和田 紗央里 ・松坂 美美
- 上十三支部** ・白幡 律子
・小川 美沙子
・鳥谷部 めぐみ
- 三八支部** ・檜館 晴子
・板谷 美貴子
・澤口 望



よろしくお祈いします!!

(敬称略)

【会 員 数 情 報】

令和元年9月30日現在
 会員数 638名
 入会率 32.65% (全国1位)

●会員専用ホームページをご覧ください。

* 本会ホームページには会員専用ページがあります。

* トップページ画面右上の「会員専用」タブをクリックし、IDとパスワードを入力すれば閲覧できます。

* 会員専用ページへのアクセス方法は、同封しているお知らせをご覧ください。

●メールアドレスの登録をお願いします。

* 会員の皆さまへのお知らせや支部内での情報交換等を積極的に進めるため、メールアドレスの登録をお願いしています。

* まだ、登録がお済みでない方は、事務局あてにメールでお知らせください。

●住所、職場等の変更のある方へ

* 会員情報を修正しますので、事務局に変更届を提出してください。

* 本会ホームページのトップ左側から「入退会・変更届」のPDFをダウンロードして記入し、日本社会福祉士会にFAX送信してください。ご不明な点は事務局へお問い合わせください。

●寄付金情報

(平成31年1月～令和元年9月末)

* 件数 11件

* 96,260円

* ご支援いただきありがとうございます。

【編集後記】

日々、どんどん寒さが身に染みていますが、風邪を引かないように気を引き締めていきましょう。暖房、タイヤ交換、除雪、計画的に冬支度を進めて、青森の長い冬を楽しみたいものです。

発行日 令和元年10月31日
 発行人 鳴海春輝
 編集 青森県社会福祉士会
 中期計画活性化委員会

公益社団法人青森県社会福祉士会

〒030-0822

青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ内

TEL 017-723-2560 FAX 017-752-6877

http://www.aacsw.or.jp

E-mail aacsw@nifty.com

働きながら学ぶ

西野学園で社会福祉士を目指します。

充実のサポート体制で、社会人の資格取得をバックアップ!

- <サポート1> 働きながらでも学びやすい、5月入学&1年10ヶ月の学習
- <サポート2> 面接授業や国家試験対策講座は、函館市や札幌市などで開講
- <サポート3> 早期入学決定者には入学前教育(通信)の受講が可能です。
- <サポート4> 学費ローン、教育訓練給付制度指定講座(支給条件あり)

資格取得を目指している方にぜひご紹介ください。

令和2年度生 入学願書受付中

●修業年限：1年10ヵ月(2020年5月入学～2022年2月卒業)

●出願期間：2020年4月10日(金)消印有効

願書請求・お問合せ：札幌医学技術福祉歯科専門学校 社会福祉士通信課程

住所：札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 電話：011-513-2111

西野学園



で検索ください。

<姉妹校> 函館臨床福祉専門学校/札幌心療福祉専門学校/札幌リハビリテーション専門学校

